

患者様、ご家族、地域の皆様へ

この度は多大なるご心配と地域医療に対してご迷惑をおかけしましたことを、心から申し訳なく思っております。4/8に1名、4/16に1名、計2名の患者様が新型コロナウイルス感染症と診断され、それぞれ他院に転送となりました。その後接触の可能性が少しでもある職員に徹底的にPCR検査を行い（職員によっては複数回施行）、また療養の環境が安全であると宣言できるための確認として多くの患者様にもPCR検査にご協力いただきました。その結果、健康観察期間中に1例目から1名、2例目から2名、医療スタッフへの感染と思われる感染例が確認され、合計3名が他院で現在療養中です。4/17以降当院でこれまで行いましたPCR検査の結果は、患者様0名（患者様総PCR検査数154例、累計2名のまま）、医療スタッフは3名（スタッフ総PCR検査数89例、累計3名）でした。尚、感染した医療スタッフから他の患者様や医療スタッフへの感染は現在のところ確認されておりません。

清須保健所とはるひ呼吸器病院齋藤病院長との綿密な協議、ご指導のもと、1例目から医療スタッフへ感染が判明し、「直ちに病院機能をすべて停止させていただき、その後安全性が確実に担保できたところから順次再開する」という方針のもとに、徹底的に感染の芽を洗い出すとともに再び同じことが起こらないよう、個々の防疫手技の徹底、患者様の動線や療養環境の見直しを行いました。皆様にご負担をおかけしながら頂戴したこの貴重なお時間を、徹底的な検証と感染対策の抜本的な見直しに使わせていただき、このたび5/1（金）からこれまで停止しておりました診療機能を段階的に再開させていただく運びとなりました。まず一般外来と救急外来、入院応需を開始しますが、原則的に当院のかかりつけ、あるいは診察券をお持ちの患者様、連携している医療機関や介護施設の患者様で、発熱のない方を対象とさせていただきます。電話再診は継続させていただきますので、ご希望の方で状態が許すと判断される場合は対応させていただきます。オンライン診療に関しても現在準備を進めておりますので、体制が決まり次第お知らせさせていただきます。その後5/3～6の西名古屋医師会外科輪番を原則発熱のない方を対象として救急外来にて対応させていただく予定です。現在のところ通常の診療業務開始は5/7（木）からを予定しておりますが、詳細は院内掲示及びホームページでご確認いただくか、当院までお問い合わせください。

この一時休止の期間、患者様始め地域の皆様から本当に多くの励ましのお言葉、お手紙、中には感染防護具等のご寄付まで、たくさんの温かいご厚情を賜りました。このような苦境の中で頂いたご厚志により、私たち職員がどれだけ勇気づけられ励まされたか、計り知れません。職員一同を代表し、改めて心より感謝申し上げる次第でございます。

皆様のお心に報いるためにも、これからはより一層安全な体制を敷いた上で、職員一人一人が当事者意識を強く持って引き続き地域医療に貢献させていただく所存です。今後とも地域の皆様におかれましてはどうかご指導とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

令和2年5月1日 医療法人 済衆館 済衆館病院
理事長 今村 康宏
院長 川崎 晋吾